

香芝市保育の必要性の認定に関する規則及び香芝市保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和6年8月28日

香芝市長 三 橋 和 史

香芝市規則第21号

香芝市保育の必要性の認定に関する規則及び香芝市保育の実施に関する条例施行規則の一部を改正する規則

(香芝市保育の必要性の認定に関する規則の一部改正)

第1条 香芝市保育の必要性の認定に関する規則(平成27年規則第21号)の一部を次のように改正する。

第3条第1項中「教育・保育給付認定申請書(施設型給付費・地域型保育給付費)(第1号様式)」を「次の各号に掲げる認定を受けようとする小学校就学前子どもの区分に応じ、当該各号に定めるとおり」に改め、同項に次の各号を加える。

- (1) 法第19条第1号に掲げる小学校就学前子ども 教育・保育給付1号認定申請書(施設型給付費・地域型保育給付費)(第1号様式)
- (2) 法第19条第2号又は第3号に掲げる小学校就学前子ども 教育・保育給付2号・3号認定申請書兼施設利用申込書(施設型給付費・地域型保育給付費)(第2号様式)

第3条第5項中「第5号様式」を「第7号様式」に改め、同項を同条第6項とし、同条第4項中「第2項」を「第3項」に改め、同項を同条第5項とし、同条第3項中「第4号様式」を「第6号様式」に改め、同項を同条第4項とし、同条第2項第1号中「第2号様式」を「第4号様式」に改め、同項第2号中「第3号様式」を「第5号様式」に改め、同項を同条第3項とし、同条第1項の次に次の1項を加える。

2 施行規則第11条第1項の申請書は、教育・保育給付認定区分変更申請書兼施設利用申込書(施設型給付費・地域型保育給付費)(第3号様式)とする。

第4条第1項中「第6号様式」を「第8号様式」に改め、同条第2項中「第7号様式」を「第9号様式」に改め、同条第3項中「第8号様式」を「第10号様式」に改め、同条第4項中「第9号様式」を「第11号様式」に改め、同条第5項中「第10号様式」を「第12号様式」に改める。

第5条中「第11号様式」を「第13号様式」に改める。

第6条中「第12号様式」を「第14号様式」に改める。

第8条中「第13号様式」を「第15号様式」に改める。

第 1 号様式から第 5 号様式までを次のように改める。

第 1 号様式（第 3 条関係）

- ・継 続
- ・新 規

教育・保育給付 1 号認定申請書（施設型給付費・地域型保育給付費）
年 月 日
香芝市長 様

申請者（保護者）住所
申請者（保護者）氏名
自宅・携帯電話

次のとおり、教育・保育給付認定（施設型給付費・地域型保育給付費）を申請します。

児童名	氏 名（フリガナ）										性 別	生年月日		
											男・女	年 月 日		
現在入所（園） している施設	有・無		※既に入所している施設があれば施設名を記入してください。										☐ 教育利用（1 号認定） ☐ 保育利用（2・3 号認定）	

① 利用を希望する期間、希望する施設（事業者）名

利用を希望する期間	年 月 日 から	☐ 就学前まで ☐ 年 月 日まで
利用を希望する施設（事業者）名		

② 児童の家庭状況

児童の世帯員（本人を含む。）	(フリガナ) 氏 名	個人番号(12 桁)												児童との続柄	生年月日	職業又は学校、幼稚園、 保育所（園）等の施設名	備 考
	()																
	()																
	()																
	()																
	()																
	()																
転入年月日		年 月 日		今年の 1 月 1 日時点の住所(現在の住所と違う場合のみ) 昨年の 1 月 1 日時点の住所(現在の住所と違う場合のみ)													

③ 税情報等の提供に当たっての署名欄

1 入所児童の副食費免除の判定に際して所得状況を確認するため、市職員が世帯全員（世帯分離等も含む。以下同じ。）の課税台帳等を閲覧することに同意します。	
2 入所児童の世帯状況等を確認するため、市職員が世帯全員の住民基本台帳を閲覧することに同意します。	
3 申請に関する書類等の内容について、適正であるかを確認する必要がある場合は、その調査をされることに同意します。	
4 申請後において、世帯構成（結婚、離婚等）に変更が生じた場合は、変更したことを速やかに届け出ます。	
保護者氏名	

○ 裏面をよく読んでから記入してください。字は楷書ではっきりと書いてください。

（裏面に続く。）

記入上の注意

この教育・保育給付認定申請書は、次の点に注意しながらご記入ください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

- 1 「申請者（保護者）住所」、「自宅・携帯電話」欄は、連絡のつきやすい番号を記入してください。
- 2 「児童名」の欄は「氏名」にフリガナを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 3 「① 利用を希望する期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、施設（事業者）の利用を希望する期間を記入してください。
- 4 「① 利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する施設（事業者）名を記入してください。
- 5 「② 児童の家庭状況」の欄は、申請児童本人を含む両親及び同居している親族等の全員について記入してください。
- 6 「③ 税情報等の提供に当たっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認の上、署名してください。

（留意事項）

- ◎ 支給認定証の発行を希望される場合は、支給給付認定証発行依頼書の提出をお願いします。

第 2 号様式（第 3 条関係）

- ・継 続
- ・新 規

教育・保育給付 2 号・3 号認定申請書兼施設利用申込書
（施設型給付費・地域型保育給付費）

年 月 日
香芝市長 様

申請者（保護者）住所
申請者（保護者）氏名
自宅・携帯電話

次のとおり、教育・保育給付認定（施設型給付費・地域型保育給付費）及び施設の利用を申請します。

児童名	氏 名（フリガナ）	性 別	生年月日	※兄弟姉妹で利用される場合は、希望される方にレ点を入れてください。
		男・女		☐ 希望順位が低くても兄弟姉妹同じ施設を希望 ☐ 兄弟姉妹別々でも希望順位の高い施設を希望
現在入所（園） している施設	有・無	※既に入所している施設があれば施設名を記入してください。		☐ 教育利用（1 号認定） ☐ 保育利用（2・3 号認定）

① 希望する施設（事業者）名、利用を希望する期間

認定の希望	☐ 保育を希望（2・3 号認定） ※保育所（園）・認定こども園（保育利用）・地域型保育事業（小規模保育園等）を希望する場合		
	（保育を希望する場合のみ、保育必要量を選択）	☐ 保育標準時間 ※保護者全員が月 120 時間以上の就労をしている場合（通勤時間を含む。）等	
		☐ 保育短時間 ※保護者の 1 人が月 120 時間未満の就労をしている場合（通勤時間を含む。）等	
	☐ 教育・保育給付認定のみを希望 ※企業主導型保育園を利用する場合等		
希望施設名	第 1 希望	第 2 希望	第 3 希望
利用を希望する期間	年 月 日 から ☐ 就学前まで ☐ 年 月 日まで		

② 児童の家庭状況

児童の世帯員（本人を含む。）	（フリガナ） 氏 名	個人番号(12 桁)												児童との続柄	生年月日	職業又は学校、幼稚園、保育所(園)等の施設名	備 考		
	()																		
	()																		
	()																		
	()																		
	()																		
	()																		
生活保護の状況		適用なし・適用あり（ 年 月 日 生保開始・休廃止）												ひとり親の状況		☐ 該当 ☐ 非該当			
障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けた世帯員		有・無	氏名										特別児童扶養手当支給対象者又は国民年金の障害基礎年金等の受給者である世帯員		有・無	氏名			
転入年月日		年 月 日		今年の 1 月 1 日時点の住所(現在の住所と違う場合のみ)															
				昨年の 1 月 1 日時点の住所(現在の住所と違う場合のみ)															

（裏面に続く。）

③ 保育の利用を必要とする理由等 ※就労先等に確認させていただくことがあります。

	続柄	必要とする理由	勤務時間等
保育の利用を必要とする理由		☐ 就労 ☐ 育休 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ）	: ~ :
		☐ 就労 ☐ 育休 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ）	: ~ :

④ 児童の健康状態等

児童の健康状態等	○妊娠・出生時に異常はありましたか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）
	○定期健診は受けましたか。 ☐ 4 か月健診 ☐ 10 か月健診 ☐ 1 歳半健診 ☐ 3 歳半健診	
	○健診時に指導や指摘を受けたことはありますか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）
	○大きな病気（入院等）にかかったことはありますか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）
	○現在通院中の病気はありますか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）
	○アレルギーはありますか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）
	○その他、気になることはありますか。	☐ いいえ ☐ はい（ ）

⑤ 税情報等の提供に当たっての署名欄

1 入所児童の保育料決定及び副食費免除の判定に際して所得状況を確認するため、市職員が世帯全員（世帯分離等も含む。以下同じ。）の課税台帳等を閲覧することに同意します。 2 入所児童の世帯状況等を確認するため、市職員が世帯全員の住民基本台帳を閲覧することに同意します。 3 申請に関する書類等の内容について、適正であるかを確認する必要がある場合は、その調査をされることに同意します。 4 申請後において、世帯構成（結婚、離婚等）に変更が生じた場合は、変更したことを速やかに届け出ます。 保護者氏名
--

記入上の注意

この教育・保育給付認定申請書兼施設利用申込書は、次の点に注意しながらご記入ください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

- 「申請者（保護者）住所」、「自宅・携帯電話」欄は、連絡のつきやすい番号を記入してください。
- 「児童名」の欄は、「氏名」にフリガナを付し、「性別」の欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 「① 希望施設名」の欄は、第1希望から第3希望までの施設名を記入してください。
- 「① 利用を希望する期間」の欄は、小学校就学前又は保育の実施を必要とする期間を記入してください。
- 「② 児童の家庭状況」の欄は、申請児童本人を含む両親及び同居している親族等の全員について記入してください。なお、転入者のみ、保育料の決定及び副食費免除の判定のために必要な書類を添付してください。
- 「③ 保育の利用を必要とする理由等」の欄は、該当するものにレ点を入れて、勤務時間の記入をお願いします。なお、保育の利用を必要とする理由について、具体的な状況が確認できる書類を添付してください。
- 「④ 児童の健康状態等」の欄は、該当するものにレ点を入れて、内容等の説明が必要な場合は（ ）に記入してください。
- 「⑤ 税情報等の提供に当たっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認の上、署名してください。

（留意事項）

- ◎ 教育・保育給付認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、次に掲げる場合に該当するときは、ご希望に沿うことができませんので、あらかじめご了承ください。
 - ・保育の実施基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
 - ・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
 - ・保育の実施基準の該当事由により利用期間の希望に添えない場合
- ◎ 支給認定証の発行を希望される場合は、支給給付認定証発行依頼書の提出をお願いします。
- ◎ 利用開始後に申込みの内容と家庭状況の事実とに相違があることが判明した場合は、利用の承諾を取り消すことがありますので、あらかじめご了承ください。

第 3 号様式（第 3 条関係）

教育・保育給付認定区分変更申請書兼施設利用申込書
（施設型給付費・地域型保育給付費）

年 月 日

香芝市長 様

申請者（保護者）住所
申請者（保護者）氏名
自宅・携帯電話

次のとおり、教育・保育給付認定区分変更（施設型給付費・地域型保育給付費）を申請します。

児童名	氏 名（フリガナ）	性 別	生年月日
		男・女	年 月 日
在籍施設名			☐ 教育利用（1号認定） ☐ 保育利用（2・3号認定）

① 変更事項

変更年月		年 月		
☐ 教育・保育給付認定区分	変更後	☐ 1号認定（3歳以上保育の必要性なし） ☐ 2号認定（3歳以上保育の必要性あり）		
	変更理由	① 1号認定への変更の場合 ☐ 家庭内保育が可能なため ☐ 満3歳児で教育利用を希望するため ☐ その他（ ）		
		② 2号認定への変更の場合		
		続柄	必要とする理由	勤務時間
			☐ 就労 ☐ 育休 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ）	: ~ :
		続柄	必要とする理由	勤務時間
		☐ 就労 ☐ 育休 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障害 ☐ 介護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ その他（ ）	: ~ :	
☐ 保育必要量	変更後	☐ 保育標準時間 ☐ 保育短時間		
	変更理由	☐ 就労 ☐ 求職活動 ☐ 育児休業取得 ☐ 就労時間変更 ☐ その他（ ）		

② 児童の家庭状況

児童の世帯員（本人を含む。）	(フリガナ) 氏 名	個人番号(12桁)												児童との続柄	生年月日	職業又は学校、幼稚園、保育所（園）等の施設名	備 考
	()																
	()																
	()																
	()																
	()																
	()																
生活保護の状況		適用なし・適用あり（ 年 月 日 生保開始・休廃止）												ひとり親の状況		☐ 該当 ☐ 非該当	
障害者手帳(身体・療育・精神)の交付を受けた世帯員		有・無		氏名				特別児童扶養手当支給対象者又は国民年金の障害基礎年金等の受給者である世帯員		有・無		氏名					

（裏面に続く。）

③ 税情報等の提供に当たっての署名欄

- 1 入所児童の保育料決定及び副食費免除の判定に際して所得状況を確認するため、市職員が世帯全員（世帯分離等も含む。以下同じ。）の課税台帳等を閲覧することに同意します。
- 2 入所児童の世帯状況等を確認するため、市職員が世帯全員の住民基本台帳を閲覧することに同意します。
- 3 申請に関する書類等の内容について、適正であるかを確認する必要がある場合は、その調査をされることに同意します。
- 4 申請後において、世帯構成（結婚、離婚等）に変更が生じた場合は、変更したことを速やかに届け出ます。

保護者氏名

記入上の注意

この教育・保育給付認定区分変更申請書兼施設利用申込書は、次の点に注意しながらご記入ください。なお、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、それぞれの児童ごとに1枚の用紙を用いてください。

- 1 「申請者（保護者）住所」、「自宅・携帯電話」欄は、連絡のつきやすい番号を記入してください。
- 2 「児童名」の欄は「氏名」にフリガナを付し、「性別」の欄は該当するものを○で囲んでください。
- 3 「① 変更事項」の欄は、該当するものにレ点を入れて、必要事項を記入してください。
- 4 「1号認定」を「2号認定」に変更する場合や「保育必要量」を変更する場合は、就労証明書等の「保育を必要とする事由の証明書類」を添付してください。
- 5 「② 児童の家庭状況」の欄は、申請児童本人を含む両親及び同居している親族等の全員について記入してください。
- 6 「③ 税情報等の提供に当たっての署名欄」は、署名欄の記載の内容を確認の上、署名してください。

（留意事項）

- ◎ 支給認定証の交付を受けている場合は、当該支給認定証を添付してください。

第4号様式 (第3条関係)

年 月 日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第1号)

(宛先) 香芝市長 様

【申請に当たって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供に提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、幼稚園(子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園)、特別支援学校幼稚部の施設等利用給付認定を希望(幼稚園や特別支援学校の預かり保育事業(※)は利用しない。)するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※ 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

				認定希望日(施設利用開始日)		年 月 日	
保護者	フリガナ		申請子ども との続柄		居住地	〒 ー	
	氏名						
	日中の連絡先(電話番号)※確実に連絡の取れる順に記入してください。					生年月日	年 月 日
	①	父携帯・母携帯・父勤務先・母勤務先・自宅 その他 ()	②	父携帯・母携帯・父勤務先・母勤務先・自宅 その他 ()			
申請 子ども	フリガナ		現住所 (申請者と異なる 場合のみ記載)	〒 ー			
	氏名		生年月日	年 月 日			

同居者を全員記入してください。

申請 子ども の保 護者 及 び 同 居 者		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	個人番号 / 生年月日												就労、通学、通園 又は単身赴任先
	1			個人番号												
				生年月日	年			月			日					
	2			個人番号												
				生年月日	年			月			日					
	3			個人番号												
				生年月日	年			月			日					
	4			個人番号												
				生年月日	年			月			日					
	5			個人番号												
		生年月日		年			月			日						
6			個人番号													
			生年月日	年			月			日						

利用(予定を含む。)する幼稚園(子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園)、特別支援学校幼稚部を記入してください。

フリガナ		所在地	〒 ー TEL ()
施設名		利用開始予定日	年 月 日

第5号様式（第3条関係）

年 月 日

子育てのための施設等利用給付認定・変更申請書(法第30条の4第2号・第3号)

(宛先)香芝市長 様

【申請に当たって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。
2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者提供に提供することがあります。
3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。
4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。
5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。
6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業※1)も利用する。)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望するので、子ども・子育て支援法第30条の5第1項の規定に基づき、次のとおり施設等利用給付に係る認定を申請します。

※1 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

200年未満の、それ以外の要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を記入する。										認定希望日(施設利用開始日)										年 月 日		
保護者	フリガナ				申請 子ども との続柄			居住地	〒			—										
	氏名																					
	日中の連絡先(電話番号) ※確実に連絡の取れる順に記入してください。										生年月日			年 月 日								
	①				②								個人番号(マイナンバー)									
申請 子ども	フリガナ				現住所 (申請者と異なる 場合のみ記載)			〒	—						個人番号(マイナンバー)							
	氏名																					
認定種別	☐ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している。(第2号) ☐ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある。(第3号)										左記で第3号に該当し、市民税非課税世帯に該当する場合は、下の□にレ点を付けてください。 ☐ 市民税非課税に該当											
保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。																					
	(子から見た続柄) 父・母・その他()	☐	就労	☐	妊娠 出産	☐	疾病 障害等	☐	介護 看護	☐	災害 復旧	☐	求職 活動等	☐	就学	☐	その他()					
	(子から見た続柄) 父・母・その他()	☐	就労	☐	妊娠 出産	☐	疾病 障害等	☐	介護 看護	☐	災害 復旧	☐	求職 活動等	☐	就学	☐	その他()					

上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合に記入してください。

認定希望日の 当該年1月1日現在の住所 ※2	(母親)	☐ 現住所と同じ	(父親)	☐ 現住所と同じ
認定希望日の 前年1月1日現在の住所 ※3	(母親)	☐ 現住所と同じ	(父親)	☐ 現住所と同じ

※ 2・3 現住所と異なる場合は、記入した住所地の市町村で発行される当該年（前年）1月1日を賦課年度とする市町村市民税額が分かる証明書（課税証明書等）を添付してください。

同居者を全員記入してください。※個人番号欄は、上記「認定種別」が(第3号)に該当する場合のみ記入してください。

申請 子 ど も の 保 護 者 及 び 同 居 者		フリガナ 氏名	申請子ども との続柄	生年月日 / 個人番号												就労・通学・通園 又は単身赴任先
	1			個人番号												
				生年月日	年 月 日											
	2			個人番号												
				生年月日	年 月 日											
	3			個人番号												
				生年月日	年 月 日											
	4			個人番号												
			生年月日	年 月 日												
5			個人番号													
			生年月日	年 月 日												
6			個人番号													
			生年月日	年 月 日												

(必ず裏面も記入してください。)

幼稚園・認定こども園・特別支援学校幼稚部を利用する(予定を含む。)方は記入してください。

フリガナ		所在地	〒 — TEL ()
施設名		利用開始予定日	年 月 日

認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定を含む。)方は記入してください。

フリガナ 施設名	利用するサービスの種類	所在地	利用開始予定日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日

保育を必要とする理由に応じて記入してください。

		母親の状況		父親の状況	
就 労	就 労 種 別	☐ 居宅外労働 ☐ 自 営 ⇒ ☐ 自宅 ☐ 中心者 ☐ 自宅以外 ☐ 協力者 ☐ 内職 ☐ その他： ()		☐ 居宅外労働 ☐ 自 営 ⇒ ☐ 自宅 ☐ 中心者 ☐ 自宅以外 ☐ 協力者 ☐ 内職 ☐ その他： ()	
	通勤手段 ・ 時間	通勤手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他() ※複数手段がある場合は全てに○を付けてください。	通勤手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他() ※複数手段がある場合は全てに○を付けてください。
		通勤時間	約 分(往復時間を記入してください。)	通勤時間	約 分(往復時間を記入してください。)
	前 年 1 月 1 日 以 降 の 転 職	☐ 無 ☐ 有 ⇒ 就 労 先 名 : 就 労 期 間 : から	☐ 無 ☐ 有 ⇒ 就 労 先 名 : 就 労 期 間 : から		
妊 娠 ・ 出 産		(予定日) 年 月 日			
疾 病 ・ 障 害 等		(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無		(疾病・障害名) (手帳交付) ☐ 有 ☐ 無	
介 護 ・ 看 護	被介護者名	(申請子どもとの続柄：)		(申請子どもとの続柄：)	
	傷病・障害名				
	受診等の 状況	☐ 入院中 ☐ 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名()		☐ 入院中 ☐ 通院(月・週 回) ☐ 通所・通学(週 回) 施設名()	
災害復旧		災害の状況：		災害の状況：	
求職活動等		活動の内容：		活動の内容：	
就 学	通学手段 ・ 時間	通学手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他() ※複数手段がある場合は全てに○を付けてください。	通学手段	徒歩・自転車・バス・自動車・電車・その他() ※複数手段がある場合は全てに○を付けてください。
		通学時間	約 分(往復時間を記入してください。)	通学時間	約 分(往復時間を記入してください。)
	就学目的	☐ 卒業後就労するため ☐ その他()		☐ 卒業後就労するため ☐ その他()	
	期間	年 月 日まで		年 月 日まで	
卒業後の 予定		(就労日数・時間) ☐ 週 日、1 日 時間就労 ☐ 月		(就労日数・時間) ☐ 週 日、1 日 時間就労 ☐ 月	
その他		保育を行うことが困難と認められる内容		保育を行うことが困難と認められる内容	

添付書類 (以下の中から該当する書類を添付してください。)

1	居宅外で就労されている方(予定を含む。)	就労証明書(就労内定の場合はその証明を受けてください。)
	自営(自宅外自営、親族経営等の自営を含む。)の場合	就労証明書、自営の証明書類の写し(確定申告書、営業許可証、開業届等)
2	出産前後の方(産前産後各3か月に限る。)	申立書、母子健康手帳(表紙と出産予定日の記載のあるページ)の写し
3	保護者が学校に在学中の方	申立書、在学証明書、就学時間が分かるもの(カリキュラム・時間割等)
4	保護者が病気の方	申立書、医師による診断書(原本)
5	保護者が障害をお持ちの方	申立書、 (1)障害による手帳等の交付を受けている方…身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の写し (2)交付を受けていない方…医師による診断書(原本) ※(1)、(2)はどちらか1つ
6	保護者が介護している方	申立書、介護が必要であることが分かる書類(診断書等)
7	保護者が求職中の方	求職に関する誓約書
8	認可外保育施設の利用を希望される方	保育所等利用申込み等の不実施に係る理由書

第13号様式中「通知いたします」を「通知します」に改め、同様式を第15号様式とする。

第12号様式中「通知いたします」を「通知します」に改め、同様式を第14号様式とし、第9号様式から第11号様式までを2様式ずつ繰り下げる。

第8号様式中「下さい」を「ください」に改め、同様式を第10号様式とし、第7号様式を第9号様式とし、第6号様式を第8号様式とし、第5号様式の次に次の2様式を加える。

第 6 号様式（第 3 条関係）

年 月 日

子どものための教育・保育給付認定変更申請書(法第19条第1号)
兼子育てのための施設等利用給付認定申請書(法第30条の4第2号・第3号)

(宛先)香芝市長 様

【申請に当たって同意していただく事項】

1. 子ども・子育て支援法第30条の3において準用する同法第16条の規定に基づき、施設等利用給付認定の審査及び申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧又は資料の提供を求めることがあります。

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者に提供することがあります。

3. 子ども・子育て支援法第30条の11第3項の規定に基づき、施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があります。

4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、子ども・子育て支援法第30条の5第5項の規定に基づき、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があります。

5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消すことがあります。

6. 認定希望日現在で、子ども・子育て支援法第7条第10項第4号ハの政令で定める施設(企業主導型保育事業)の利用がある場合は、本認定の申請はできません。

以上のことに同意し、保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園や特別支援学校の預かり保育等(預かり保育事業も利用する(※)。)を利用するために施設等利用給付の認定を希望するので、次のとおり子ども・子育て支援法第23条第1項の規定に基づき、教育・保育給付認定区分の変更を申請するとともに、同法第30条の5第1項の規定に基づき、施設等利用給付の認定を申請します。

※ 預かり保育事業とは、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間が8時間未満又は②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

				認定希望日(施設利用開始日)		年 月 日	
保 護 者	フリガナ		申請 子ども との続柄	居住地	〒 —		
	氏名						
	日中の連絡先(電話番号)※確実に連絡の取れる順に記入してください。					生年月日	年 月 日
	①	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他()	②	父携帯・母携帯 父勤務先・母勤務先 自宅・その他()	個人番号 (マイナンバー)		
子 ど も	フリガナ		現住所	〒 —			個人番号(マイナンバー)
	氏名		申請者と異なる 場合のみ記載	年 月 日			
教 育 ・ 保 育 給 付	既に取得した認定区分を第1号認定へ変更する必要があるため、現在認定されている子どものための教育・保育給付認定番号を記入してください。						
	認定種別		認定番号		認定種別		認定番号
	第19条第2号				第19条第3号		

利用する(予定含む。)幼稚園・認定こども園・特別支援学校を記入してください。

フリガナ		所在地	〒 — TEL ()	
施設名			利用開始予定日	年 月 日

上記幼稚園等のほか、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む。)方は記入してください。
(預かり保育事業のほか、※に該当する場合に利用が可能です。)

フリガナ 施設名	利用するサービスの 種類	所在地	利用開始予定日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	〒 — TEL : — —	年 月 日

年 月 日

香芝市長 様

保護者住所

氏 名

連絡先

現在の認定状況	認定子どもの氏名		
	認定子どもの生年月日	年 月 日	
	保護者との続柄		
	利用施設・事業所名		
	認定区分	子ども・子育て支援法第30条の4 ☐ 第1号 ☐ 第2号 ☐ 第3号	
	保育の必要性の理由	☐ 無 ☐ 有（理由： ）	
変更内容		変更前	変更後
	保護者の氏名		
	保護者の生年月日	年 月 日	年 月 日
	住所		
	保護者の個人番号		
	連絡先		
	認定子どもの氏名		
	認定子どもの個人番号		
	保護者との続柄		
	保育の必要性の理由（有の場合のみ）		
	理由変更に 発生日	年 月 日	
	変更する理由		
	その他		

(香芝市保育の実施に関する条例施行規則の一部改正)

第2条 香芝市保育の実施に関する条例施行規則（平成27年規則第5号）の一部を次のように改正する。

第2条第1項中「（第1号様式）」を削り、同項に後段として次のように加える。

この場合において、香芝市保育の必要性の認定に関する規則（平成27年規則第21号）第3条第1項第2号に定める申請書を市長に提出した者は、利用申込書の提出を省略できるものとする。

第3条中「第2号様式」を「第1号様式」に、「第3号様式」を「第2号様式」に改める。

第6条第1項中「第4号様式」を「第3号様式」に改め、同条第2項中「第5号様式」を「第4号様式」に改める。

第7条中「第6号様式」を「第5号様式」に、「第7号様式」を「第6号様式」に改める。

第9条中「第8号様式」を「第7号様式」に改める。

第10条第1項中「第9号様式」を「第8号様式」に改め、同条第2項中「第10号様式」を「第9号様式」に改める。

第1号様式を削る。

第2号様式中「承諾いたします」を「承諾します」に、「通知いたします」を「通知します」に、「下さい」を「ください」に改め、同様式を第1号様式とする。

第3号様式中「通知いたします」を「通知します」に、「※保留」を「※保留」に、「ご連絡いたします」を「ご連絡します」に改め、同様式を第2号様式とする。

第4号様式中「中止いたしたくお届けいたします」を「中止したいので届け出ます」に改め、同様式を第3号様式とする。

第5号様式中「解除いたしましたので、通知いたします」を「解除しましたので、通知します」に改め、同様式を第4号様式とする。

第6号様式中「通知いたします」を「通知します」に改め、同様式を第5号様式とする。

第7号様式中「通知いたします」を「通知します」に改め、同様式を第6号様式とし、第8号様式を第7号様式とし、第9号様式を第8号様式とする。

第10号様式中「承諾いたします」を「承諾します」に改め、同様式を第9号様式とする。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和6年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則による改正後の香芝市保育の必要性の認定に関する規則及び香芝市保育の実施に関する条例施行規則の規定は、この規則の施行の日(以下「施行日」という。)以後にされる認定の申請又は利用の申込みについて適用し、施行日前にされた認定の申請又は利用の申込みについては、なお従前の例による。